

空間づくり情報サイト  
**Sangetsu Space Creation Park**  
サンゲツスペースクリエーションパーク



# 日装連新聞

**5月号 2023/令和5年 No.552**  
発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**  
Japan Interior Decoration Association (JIDA)  
〒105-0013  
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階  
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667  
月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

## 石綿関連資格取得のための講習

### 石綿(アスベスト)取扱作業従事者特別教育

対 象	現場作業員	講習時間	1日間(計4.5時間)	費用目安	9770円 <small>*建災防(一般)の場合</small>
講習内容	石綿の有害性、石綿等の使用状況、石綿等の粉じんの発散を抑制するための措置、保護具の使用状況、その他石綿等のばく露の防止に関し必要な事項				

### 石綿作業主任者技能講習

対 象	現場管理者	講習時間	2日間(計11時間)	費用目安	1万4110円 <small>*建災防(一般)の場合</small>
講習内容	健康障害及びその予防措置に関する知識、関係法令、保護具に関する知識、作業環境の改善方法に関する知識他				

### 石綿含有建材調査者講習

対 象	事前調査者	講習時間	2日間(計20.5時間)	費用目安	4万9180円 <small>*建災防(一般)の場合</small>
講習内容	建築物石綿含有建材調査に関する基礎知識、石綿含有建材の建築図面調査、現地調査の実際と留意点、建築物石綿含有建材調査報告書の作成				

## 特集 石綿(アスベスト)関連規制

### 10月より「石綿含有建材調査者」の事前調査義務化 内装事業者がすべき対応とは

国交省・厚労省・環境省が連携する形で2021年4月以降、石綿(アスベスト)関連の規制が強化されている。今号では、アスベスト規制強化の背景とその概要、さらに内装事業者がどのように対応すべきなのかまとめてみた。

#### アスベスト規制強化の背景とは

アスベスト(石綿)とは天然に存在する繊維状の鉱物で、耐熱性や耐久性に優れ、また安価であるため1955年頃から建築資材に使われるようになった。特に1960年代以降の高度経済成長期



石綿(吹き付け)



天井材  
出典：国交省「目で見えるアスベスト建材」(第2版)

に多く使用された。ところが、アスベストの繊維は極めて細く軽いため空气中に浮遊しやすく、人が呼吸によって吸入しやすいため特徴もあった。アスベストを吸い込み長期にわたって体内に蓄積すると悪性中皮腫や肺がんなどの発症が通常の50倍に高まる(平均40年後に発症)といった深刻な健康被害を引き起こすことが判明したため、1975年からアスベストの使用規制がはじまり、2006年には輸入・製造・使用が完全に禁止されることとなった。

また、これまで規制対象が吹き付け石綿(レベル1)、石綿含有断熱材等(レベル2)に限定されていたため、規制対象外の石綿含有建材(レベル3・成形板等)の除去によってアスベストが飛散してしまうケースも多くみられた。

#### 内装資材も規制の対象 各種講習で必要な資格の取得を

さらに事前調査に関するが、2021年4月からアスベストの規制対象が吹き付けや断熱材に加えて、すべての石綿含有建材に拡大され、内装資材も規制対象となった。

今回の一連の法改正は、それらの課題に対応したものだ。一方、下請けとしてリフォーム現場に入った場合には、関連資格を有しておくことで内装事業者としての価値が高まることになる。さて、これらアスベスト関連の資格を取得するためには、各種講習の受講・修了が必須となる。それをまとめたのが上の表だ。

主なニュース	
3面	連載「防災品で安全・安心な生活を」④ 公益財団法人日本防災協会
4面	日リ協コラム29
5面	談話室 山形組合理事
8面	最前線探訪80 鳥取県インテリア事業協同組合

粉塵が飛散し、健康被害を引き起こしてしまいう危険性があった。そこで2005年7月に石綿障害予防規則が制定され、解体・改修工事に関する規制が設けられ、建設従事者の石綿暴露防止対策が行われた。また1997年4月には広く国民の健康を保護することを目的に大気汚染防止法も制定されている。

この2つの法律で解体・改修工事でのアスベスト飛散は規制されていたが、実際には作業開始前の石綿含有の有無の事前調査が適切に行われていないため取り残してしまう事例が発生していた。

次に2022年4月からは請負金額100万円以上の解体・リフォーム工事において、改修前に石綿含有の有無に関する調査結果を都道府県へ報告することも義務付けられた。

現場作業員としての「石綿(アスベスト)取扱作業従事者」、現場管理者としての「石綿含有建材調査者」、そして事前調査を行う「石綿含有建材調査者」。



暮らしをもっとスマートに。  
ブラインドでつくる  
6つのライフスタイル。

257 Color

ヨコ型ブラインド  
スラットカラーがリニューアル!

NEW  
パーフェクトシルキー  
シルキーシェイディ RDS  
シルキー RDS



デジタルカタログ





# 日装連会議録

常任理事会

4月4日開催

## 2022年度ラベル実績は 前年比101%

### 日装連関連のCCUS登録技能者数は3500名に

日装連は、4月4日13時より日装連会議室において常任理事会を開催した。

はじめに小坂田理事長よりご挨拶が行われ、続いて会議次第に則り討議がなされた。

#### 報告・審議事項

##### ①2022年度の各種ラベルの支給実績について

2022年度が縮まり、各種ラベル支給枚数の報告がなされた。防炎ラベルは前年対比100%と同等の支給実績となり、敷物ラベルについては前年対比105%と若干の増加はみられたものの、ほぼ前年同比となった。また壁装ラベルも前年対比101%とこちらもほぼ前年同比となった。これらを合計しラベル全体で前年対比101%となったことが報告された。

付け加えて、すでに各組合へ周知されている防炎ラベルの値上げについても改めて報告がされ、今年度初月の

4月の支給枚数が駆け込みにより増加する可能性があることが説明された。

##### ②各委員会報告について

総務委員会(2022年度委員会事業報告(案)、2023年度委員会事業計画(案)の発表がなされた。合わせて4月27日に開催される総務委員会内において前述の事業報告(案)、事業計画(案)の承認が行われることにも、他4委員会の事業報告(案)、事業計画(案)の承認もおこなわれる旨の報告がなされた。また昨年度から継続事業となっている技能検定の事態に関する施策の検討を継続して行っていくことが岡山副理事長より報告された。

##### ③情報・流通委員会

2022年度委員会事業報告(案)、2023年度委員会事業計画(案)の発表がなされた。こちらの4月13日に開催される同委員会内で承認が行われる旨の報告が行われた。

また3月8日に開催された近畿ブロックタウンミーティングについて鈴木副理事長より報告がなされ、今後も各ブロックで開催を継続していくとした。同ミーティングに参加された小坂田理事長からは、内容を今以上に精査し、より意義のあるものにするようご発言があった。

##### ④特定技能外国人制度

まず特定技能外国人を受入れるために必要な組合員証明書の発行数について、3月31日現在で169社であることが報告された。また日装連所属員全体で、79社、145名の外国人が特定技能外国人制度を利用して雇用されていることが合わせて報告された。

次に3月1日から1ヶ月の期間で実施されたベトナム現地での第1回内装仕上研修コースにおいて外国人8名に対し、壁装作業の講習として内装仕上げ職種の説明から下地処理・クロス貼り・実現場の見学等が行われ、最後に効果測定テストも実施した旨の報告がなされた。今後も引き続きJACの支援事業を活用し、研修コースを実施し、研修することにも意欲が示された。

##### ⑤建設キャリアアップシステム関連報告

ようやく登録者数100万人を突破したCCUSの日装連所属員登録状況が報告され、現状把握できている数字として事業者登録数538社、技能者登録数3500名となった。また稼働を一旦停止

しているCCUS能力評価判定システムの代行窓口として受付が行われている、レベル判定申請数が累計1000件、レベル別内訳がレベル2:43名、レベル3:32名、レベル4:25名となったことが合わせて報告された。

##### ⑥第224回理事会について

5月19日開催の第224回理事会の会議次第

##### ⑦第57回通常総会スケジュールについて

通常総会の開催要領(案)を基にスケジュール

##### ⑧第224回理事会について

5月19日開催の第224回理事会の会議次第

##### ⑨第57回通常総会スケジュールについて

通常総会の開催要領(案)を基にスケジュール

##### ⑩第224回理事会について

5月19日開催の第224回理事会の会議次第

##### ⑪第57回通常総会スケジュールについて

通常総会の開催要領(案)を基にスケジュール

## 3年に1度の講師養成講習会

### 防炎・防火同時リアル開催へ

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長の挨拶後、会議次第に則り討議がなされた。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

日の通常総会内の講演会にて同制度についての講演を実施するべく計画を進めていることも報告された。

また日装連認定の内装士(インテリアデコレーター)についても内装士関係規程(案)と新たな実技試験要領(案)の作成が完了し、次回の委員会内にて討議を行い、5月19日開催の理事会、6月2日開催の通常総会において承認を得ることが確認された。

青年部・次世代委員会(2022年度委員会事業報告(案)、2023年度委員会事業計画(案)の発表がなされた。こちらの4月13日に開催される同委員会内で承認が行われる旨の報告がなされた。次回委員会において実施内容の議論をすすめることとした。

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長の挨拶後、会議次第に則り討議がなされた。

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

第(案)を基に審議が行われた。作成案について概ね了承を得て、引き続き開催に向けて準備を進めることとした。

最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】 小坂田達朗理事長、

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長の挨拶後、会議次第に則り討議がなされた。

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

第(案)を基に審議が行われた。作成案について概ね了承を得て、引き続き開催に向けて準備を進めることとした。

最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】 小坂田達朗理事長、

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長の挨拶後、会議次第に則り討議がなされた。

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

第(案)を基に審議が行われた。作成案について概ね了承を得て、引き続き開催に向けて準備を進めることとした。

最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】 小坂田達朗理事長、

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長の挨拶後、会議次第に則り討議がなされた。

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

第(案)を基に審議が行われた。作成案について概ね了承を得て、引き続き開催に向けて準備を進めることとした。

最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】 小坂田達朗理事長、

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長の挨拶後、会議次第に則り討議がなされた。

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

第(案)を基に審議が行われた。作成案について概ね了承を得て、引き続き開催に向けて準備を進めることとした。

最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】 小坂田達朗理事長、

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長の挨拶後、会議次第に則り討議がなされた。

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

第(案)を基に審議が行われた。作成案について概ね了承を得て、引き続き開催に向けて準備を進めることとした。

最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】 小坂田達朗理事長、

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

第(案)を基に審議が行われた。作成案について概ね了承を得て、引き続き開催に向けて準備を進めることとした。

最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】 小坂田達朗理事長、

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成

##### ③安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について

国交省主導で昨年末からはじまった安全衛生経費内訳を明示するための「標準見積書」作成・普及に関する検討として、まず安全衛生対策項目確認表作成の進捗状況について報告がなされた。

今後とも内装3団体(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

第(案)を基に審議が行われた。作成案について概ね了承を得て、引き続き開催に向けて準備を進めることとした。

最後に小坂田理事長より締めめの挨拶を頂戴し閉会となった。

【出席者】 小坂田達朗理事長、

## 4月14日開催

## 3年に1度の講師養成講習会

日装連は、4月14日13時30分より、コロナ禍の中、昨年8月の開催以来、なかなか開催することが出来ていなかった防炎・施工管理委員会を開催した。

はじめに宮本担当副理事長より挨拶が行われ、続いて櫻井委員長

品PR事業の実施状況について、④建設キャリアアップシステム(CCUS)及び能力評価申請件数、⑤特定技能外国人制度に関する組合員証明書の発行数・受入社数・人数について、⑥安全衛生対策項目確認表の作成についての内容であった。特段の異論はなく事業報告は承認された。

こちらも特段の異論はなく事業計画は承認された。

#### 報告・審議事項

2022年度委員会事業報告(案)の承認

##### ①2022年度委員会事業報告(案)の承認

まず大和田事務局員より2022年度委員会事業報告(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①防炎業務及び防火壁装講習会の実施結果について、②登録内装仕上工事基幹技能者講習会(日装連・全室協・シエイシフ)と調整を進

##### ②2023年度委員会事業計画(案)の承認

続いて2023年度委員会事業計画(案)の読み上げがなされた。主な計画として、①消防庁・日本防炎協会・日本壁装協会、その他関係団体より情報収集を行い組合並びに日装連新聞へ提供すること、②3年に1度の防炎業務及び防火壁装講習会のための講師養成



日ID・教育資格委員会

4月17日開催

# 新たな試験方法で ID資格の再出発図る

## 社内検定認定へ作業継続

日装連は、4月17日13時30分より日装連会  
議室において日ID・  
教育資格委員会を開催  
した。  
はじめに竹内担当副  
理事長より挨拶が行わ

れ、続いて大石委員長  
の挨拶後、会議次第に則  
り討議がなされた。  
報告・審議事項  
①2022年度委員

会事業報告(案)の承  
認について  
まず大和田事務局長  
より2022年度委  
員会事業報告(案)の読  
み上げがなされた。  
主な報告事項とし

て、①今年度も日ID  
資格試験を中止とし  
た、②日ID資格の厚  
生労働大臣認定への挑  
戦を継続して行った  
が、年度内での認可に  
は至らなかった結果を  
受け、日装連認定の内  
装士資格と厚労省認定  
の日ID資格とに分け  
て実施することとした

③技能検定「化粧フィ  
ーム工事作業」試験が  
コロナ禍にも関わらず、  
前年度を上回る38都道

府県で実施され、合格  
者が1級51名、2級19  
名となった、④壁装工  
事作業を技能五輪職種  
へ追加するための活動  
についてはコロナ禍で  
活動自体がほぼ行われ  
ず、来年度以降の継続  
事項となった、との内  
容であった。

内容については特段  
の異論なく承認され  
た。  
②2023年度委員

会事業計画(案)の承認  
について  
続いて2023年度  
委員会事業計画(案)の  
読み上げがなされた。  
主な計画として、①  
日装連認定の日ID資格  
(内装士)として新たな  
試験方法での再出発を  
目指す、②日ID資格  
の厚生労働大臣認定へ  
向けた作業を継続して  
行う、③化粧フィルム  
技能検定試験の実施を  
円滑に行うため、関係

各所との連携をより密  
に行う、④壁装工事作  
業の技能五輪職種追加  
へ向けた活動を継続し  
て行う、との内容であ  
った。  
こちらも特段の異論  
はなく事業計画は承認  
された。

③日装連認定の日ID  
(内装士)資格について  
昨年10月に開催され  
た全国組合理事長会に  
おいて報告された日  
装連認定の日ID(内  
装士)資格の新たな再  
出発へ向けた道筋につ  
いて報告された。

続いて理事会、総会  
において承認が必要と  
なる内装士関係規程の  
変更点について説明が  
行われた。変更点が多  
岐に渡ることから理事  
会・総会へ議案提出の  
際は要点をまとめた資  
料を新たに作成する必  
要があるとの結論に至  
った。事務局において  
後日資料を作成し、共  
有をすることとした。  
また実技試験実施要  
領、実技試験問題、採  
点基準についても検討  
が行われた。これを基  
にWG会(以下)に内容

# 防災品で安全・安心な生活を④

## 防災表示を付するためには消防庁長官の登録が必要です。

### 公益財団法人 日本防災協会

〈防災表示に関するル  
ールについて〉

防災表示に関するル  
ールについては、消防

法施行規則第4条の4  
にて、①防災表示を付  
する者は、消防庁長官  
の登録を受けた者(登  
録表示者)であること、  
②防災表示は定められ

た様式(防災ラベル)  
により行うこと、③防  
災表示は、防災物品ご  
とに見やすい箇所に行  
うこと、と定められて  
います。

以下、①の裁断・施  
工・縫製業の方の登録  
手続き、登録者番号お  
よび変更手続きに関し  
てご説明します(なわ  
り)。

申請書は、(公財)日  
本防災協会の本部、各  
事務所に提出いただ  
き、当協会を経由して  
消防庁に送付いたしま

させていただきます)。  
登録には、図1の赤  
点線で囲った部分の手  
続きが必要となりま  
す。

申請書類は図1に示  
す「防災表示者登録申  
請書」、「申請者の営業  
概要」、「誓約書」、「防  
災物品の受入管理およ  
び払出管理方法の説明  
書」となります。その  
様式は、(公財)日本防  
災協会のホームページ  
よりダウンロードでき  
ます。

竹内剛(副理事長・広  
島)、大石伸二(委員  
長・大阪)、渡邊勲(委  
員・北海道)、野口義明  
(委員・山形)、宮利介  
(委員・石川)、石田金  
作(委員・愛知)、三島  
正治(委員・しまね)、  
織原弘明(委員・徳島)、  
中野秀喜(委員・熊本)、  
仲西啓(委員・沖縄)、  
鎌田善和(研修指導員・  
日装連)、山崎正通(顧  
問・日装連)、大和田謙  
介(事務局・日装連)

図1：登録申請フロー図

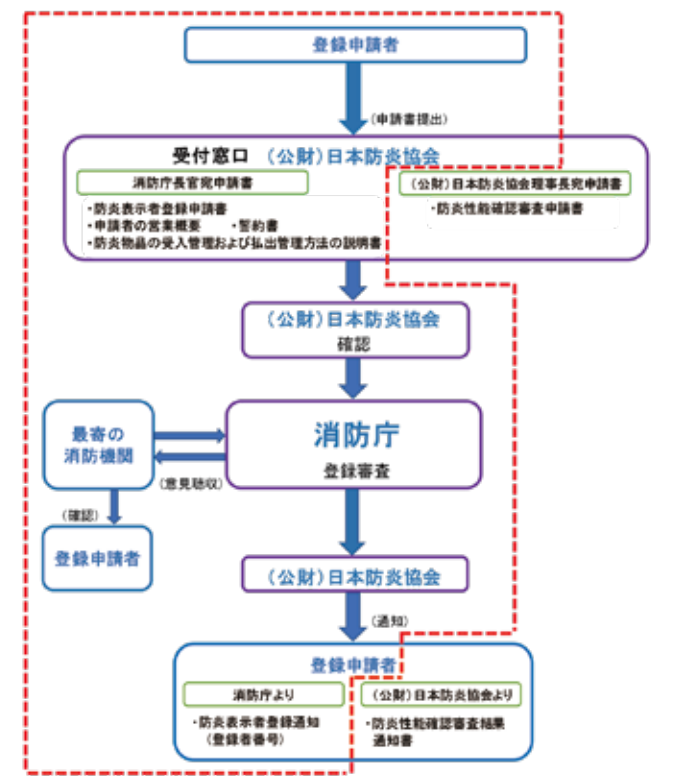
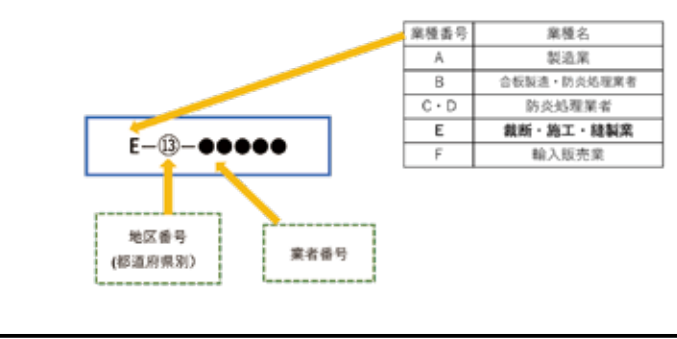


図2：登録者番号



登録審査に合格した  
ら消防庁より登録者番  
号が申請者に交付され  
ます。また、官報に告  
示されます。登録者番  
号は業種番号、地区番  
号、業者番号(4桁も  
しくは5桁の数字)で  
構成されます(図2参  
照)。

### 〈登録者番号について〉

登録内容に変更が生  
じた場合は、すみやか  
に消防庁への変更手続  
きをしてください。  
変更手続きには、届  
出、変更審査、再申請

### 〈変更手続きについて〉

の3種類があります。  
変更申請書類の受付窓  
口は(公財)日本防災協  
会になります。

変更手続き等でご不明な  
点は、(公財)日本防災  
協会にお問合せくださ  
い。

## Pleats Screen

2023年 4月発売

しなやかに調和し  
光を纏う、和の趣

魅力ある和テイストの空間が進化していく中で、  
新しくなった「もなみ」は、閑寂な中に、奥深く豊かな趣が感じられる  
和のしつらえとして、しなやかに調和します。  
光を纏うとき、美しい陰影とともに和らいだ心地よさが生まれます。

- point 1 ツインスタイルスマートコード式の操作部が1本に
- point 2 コード穴が見えない最上位モデル「もなみグランツ」新登場
- point 3 ささまざまな和空間になじむ生地を大幅追加

Nichibei  
www.nichi-bei.co.jp



日リ協コラム 29

石綿対策 「コ」に注意!! <難敵のケイカル板>

石綿含有建材は発塵量としてレベル1、2、3に分類されていますが、いわばレベル2・5とも言える要注意建材が「ケイカル板と同等の防火性能を持つスレート板やフレキシブルボードは発塵量が低い」と記載されています。

筆者も40数年前にボード工事を行うなかで、材料費が安く加工がしやすいために現場の指示により設計上のスレート板からケイカル板に仕様変更して施工した現場が多数あったことを記憶しています。また、あるメーカーのユニットバスの壁パネル基盤に「石綿含有セメントボード」と

ケイカル板1種と他建材の総繊維数濃度比較 (単位:本/l)

Table with 3 columns: レベル・建材名, 湿潤化なし, 湿潤化あり. Rows include ケイ酸カルシウム板1種, レベル1 耐火被覆材, レベル2 ケイカル2種, etc.

出典: 石綿含有成形板及び石綿含有仕上塗材の飛散性 (環境省)
★この結果から、破砕・切断による撤去時の湿潤化の重要性が理解できる
★また、窓枠目張り養生を行うことで、屋外への飛散量は室内の1/800程度となる



日装連会議録

青年部・次世代委員会 4月18日開催

青年部 全国代表者会議

11月15日に開催を決定

日装連は、4月18日13時30分より日装連会議室において青年部・次世代委員会を開催した。

報告・審議事項

まず大和田事務局長より挨拶が行われ、続いて吉本委員長挨拶後、会議次第に則り討議がなされた。

報告

各委員順番に組合・ブロック会の近況報告

青年部 全国代表者会議 11月15日に開催を決定
日装連は、4月18日13時30分より日装連会議室において青年部・次世代委員会を開催した。

「技能検定実施状況」調査 よりリアルな情報調査を再度実施へ
日装連は、4月27日13時30分より日装連会議室において総務委員会を開催した。

総務委員会 4月27日開催
日装連は、4月27日13時30分より日装連会議室において総務委員会を開催した。

ASWAN W.W Wall to Wall CARPET advertisement with image of a living room and contact information.





業界情報  
アラカルト



### 壁紙見本帳 「BEST 2023-2025」新発売 コンセプトは「心に響き、記憶に残る。」

シンコール



巻頭企画「episode」から空を眺めて無心になる

セプトデザインのもと、日常にある情緒的なエピソードから生まれた7つのデザイン。壁紙を展開する。この「episode」の「episode」が掲載される。

シンコールインテリアは、「心に響き、記憶に残る。」をコンセプトに、コントラクト物件を中心に幅広く活用できる壁紙見本帳

「BEST (ベスト) 2023-2025」をこのほど発刊した。巻頭特集では、「episode (エピソード)」というコンセプトをピックアップした特設サイトも公開。商品動画や施工例写真、開発者のこだわりなどをより詳しい情報が掲載される。

### 「パーフェクトシルキー」 スラットカラーをリニューアル

立川ブラインド



「パーフェクトシルキー」パールグレー (グロスレス遮熱)

立川ブラインド工業は、ヨコ型ブラインド「パーフェクトシルキー」や「シルキーRD」などのスラットカラーをリニューアルした。このほど新発売した。新たなカラーとして「パールグレー」や「シルキーRD」などのスラットカラーをリニューアルした。このほど新発売した。

アップ、カラーバリエーションは全257色となった。またロールスクリーンやタテ型ブラインドとの共通のライフスタイル提案として「シンプル」「ポタニカル」「インダストリアル」「ソーホースタイル」「和モダン」を提案した。

ヨコ型ブラインドと他製品を組み合わせたコーディネートを楽しめるようにした。

この他、機能面では夏の日射対策ができるスラット「グロスレス遮熱」、お手入れが簡単な「フッ素十グロスレス遮熱」、「酸化チタン十グロスレス遮熱」を拡充、オフィスや商業施設向けのカラートレンドも取り入れ、非住宅分野にも幅広く提案できるようにした。

### 話室

### 羽黒・芸術の森

山形組合理事 齋藤 健太郎

「今年は大雪になる」という噂は何処へ。例年よりかなり少ない雪が早々に溶け、森の中の美術館を開く時期がやってきた。

私の母方の祖父、今井繁三郎は「絵描き」として生きた人だった。祖父の知人が紙間屋を営む齋藤家の近所に住んでいて、画家仲間の人を父に引き合わせたのが両親の縁。

祖父は実家から譲り受けた800坪余りの土地を開拓し、アトリエを建てて作品制作に励んだ。そして地元のみならず東京や長崎でも数十年に渡って個展を開き、おびただしい数の作品を残した。そんな祖父が敷地内に自らの作

品を飾るための収蔵館を建てたのは80歳の時。江戸時代に建てられた土蔵2棟を移築した堂々たる美術館だった。2002年に祖父が91歳で他界すると母が館長となり細々と運営を続けてきたが、2014年にやむなく休館となった。

それまで私は父の会社を継ぎ、仕事に社会活動にと走り回っていたため、正直なところ美術館は母や妹に丸投げ状態だった。しかし、狭い地域ゆえ祖父のことを知る人は多く、インターネットというアトリエと相性良い業務を生業とする私にとって、祖父が残したものの大きさは日々感じていた。それ故に、休館が決まったものの、私の

心に美術館を閉めるという選択はなかった。もちろんそれは親族や祖父の仲間達にとっても同様だった。

そこで今までお世話になった方々や従兄弟達と相談を重ね、美術館を「今井アートギャラリー」、アトリエを従姉夫妻が運営するレストラン「オープンカトゥ」、雑木林と化した庭は「羽黒の小さな森」とした。そしてこれらを包括した全体を「羽黒・芸術の森」として、2016年春に新体制でスタートさせた。私はその代表となり、妹や従姉夫妻、たくさんのボランティアと意見を交わしながら手探りで運営を進めてきた。多

くの方の支えにより徐々に認知度が高まり、コロナ禍を何とか乗り越え、少しずつ発展を続けている。とこの「羽黒・芸術の森」の駐車場が砂利敷の農道を通った先にあるため、冬季は除雪されず入ることが出来ず、必然的に12月から翌年3月までは冬季休業となる。そして4月になるとボランティアを募って倒木や折枝、落葉で雑然とした庭の整備を行い、雪に閉ざされたギャラリーの掃除をして、開館の日を迎えるというのがルーティンとなっている。

今年4月19日に開館し、企画展「ギャラリートーク、庭でのマーケット等イベントが続く。平日は仕事、週末や夜はギャラリー業務。慌ただしい日々だが、実家に美術館がある人なんてそうはいない。特別な人生を与えてくれた祖父に感謝している。(山形組合理事)

### 「MORRIS CHRONICLES」 ティザーサイトを公開

サンゲツ



MORRIS CHRONICLES

■ティザーサイトアドレス  
<https://www.sangetsu.co.jp/newproduct/morrischronicles/>

サンゲツは、MORRIS & CO. とサンゲツが織りなす新コレクション「MORRIS CHRONICLES」(モリスクロニクルズ)を今年7月に発売することができるとのこと。

ティザーサイトから専用のメルマガに登録すると、「MORRIS CHRONICLES」の情報やコーディネートアイデアを発売前からいち早く手に入れることができる。

安心・安全のSIAA取得製品

24時間で  
99%以上の  
抗ウイルス  
効果!

抗ウイルス床材で  
足元から安心を。

ロンシール工業株式会社 www.lonseal.co.jp  
建設事業部 | 〒130-0021 東京都墨田区緑4-20-7 アステ21 6F  
[東京営業所] ☎03-5600-1821

お客様の声をもとに、  
新たな需要を創造し、  
より良いご提案、  
より良い商品をご提供します。

取扱商品  
カーテン・ブラインドなど窓廻り関連、壁紙・フィルム化粧シート、床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材・金物、住設・建材、エクステリア その他

インテリアと住設・建材総合商社  
リック株式会社



北 北 北  
か 南  
から  
Apr. 2023 4

北海道ブロック

北海道

東北ブロック

青森

岩手

宮城

7日 税理士と打合せ。渡邊専務理事出席。11日 会計監査。渡邊専務理事、木村監事、五十嵐監事が出席。17日 日装連ID・

18日、25日 対馬理事長と事務局にて事業運営打合せ。25日 監事監査を実施。

14日 2023年度第1回理事会、監査会開催。

12日 法務局へ出資口数変更登記。事務局が出席。

19日 役員会開催。24日 令和5年度技能検定試験打合せ化粧フィルム。木村理事が出席。

25日 宮城県中小企業団体中央会2名来所。令和5年度事業について説明を受ける。事務局が対応。

26日 令和5年度技能検定試験打合せラ

福島

関東ブロック

茨城

山形

栃木

28日 総会資料内容、野口理事長、山口事務員、FAX・電話にて打合せ。

12日 東北支部通常総会開催。出席者7名。委任状10名。

同日 東北支部インボイス制度講習会。講師・税理士法人鈴木会計鈴木武雄氏。14名が参加。

13日 組合会計監

☆26日 日装連関東ブロック会令和4年度通常総会及び4月度例会開催。

17日 役員会議開催。白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口氏出席。

20日 中小企業団体中央会担当者変更。藤咲氏挨拶来所。

3日 令和5年度前期技能検定受験受付開始(4月14日)。

同日 ラベル会員及び賛助会員に対して年会費請求。

10日 組合員に対して6月15日開催予定の石綿取扱作業従事者特別教育講習会について案内発送。

11日 ラベル会員に対して6月15日開催予定の石綿取扱作業従事者特別教育講習会について案内発送。

12日 第50期会計監査。上田理事長、石野

群馬

埼玉

千葉

神奈川

三多摩

17日 役員会議開催。白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口氏出席。

20日 中小企業団体中央会担当者変更。藤咲氏挨拶来所。

3日 令和5年度前期技能検定受験受付開始(4月14日)。

同日 ラベル会員及び賛助会員に対して年会費請求。

10日 組合員に対して6月15日開催予定の石綿取扱作業従事者特別教育講習会について案内発送。

11日 ラベル会員に対して6月15日開催予定の石綿取扱作業従事者特別教育講習会について案内発送。

12日 第50期会計監査。上田理事長、石野

14日 組合員に対して6月15日開催予定の石綿取扱作業従事者特別教育講習会について案内発送。

同日 群馬県中小企業団体中央会理事会。懇談会に青木理事相談役が出席。

同日 群装協キヤッシュレス決済対応準備(スクエア・インボイス制度対応)。倉持理事、渡邊理事長が出席。

6日 令和5年度第1回情報委員会開催。

同日 群装協第23回オンライン講習会組合員対象・無料Zoom・YouTubeLive配信。出席者・ヤヨイ化学工業(株)製品開発部長代理古川慎也氏、丸山氏、ヤヨイ化学販売(株)営業主任藤永拓央氏、今井理事、倉持理事事務局。会場参加・内田理事、緑整理事、宮田理事、金田功

同日 群装協第23回オンライン講習会組合員対象・無料Zoom・YouTubeLive配信。出席者・ヤヨイ化学工業(株)製品開発部長代理古川慎也氏、丸山氏、ヤヨイ化学販売(株)営業主任藤永拓央氏、今井理事、倉持理事事務局。会場参加・内田理事、緑整理事、宮田理事、金田功

同日 群装協第23回オンライン講習会組合員対象・無料Zoom・YouTubeLive配信。出席者・ヤヨイ化学工業(株)製品開発部長代理古川慎也氏、丸山氏、ヤヨイ化学販売(株)営業主任藤永拓央氏、今井理事、倉持理事事務局。会場参加・内田理事、緑整理事、宮田理事、金田功

東京

新潟

山梨

山梨

山梨

17日 群馬県中小企業団体青年協議会理事会・講演会・通常総会・懇親会に倉持理事が出席。

21日 群装協5月第24回オンライン講習会配信用施工実演撮影。出席者・ヤヨイ化学販売(株)様、ヤヨイ化学工業(株)様、内田理事、緑整理事、今井理事、宮田理事、倉持理事、青田理事より、金田功部長、久保田隼人氏、斉藤氏、高橋紀貴氏。撮影(カメラ担当) 高橋専務理事。

同日 群装協第23回オンライン講習会組合員対象・無料Zoom・YouTubeLive配信。出席者・ヤヨイ化学工業(株)製品開発部長代理古川慎也氏、丸山氏、ヤヨイ化学販売(株)営業主任藤永拓央氏、今井理事、倉持理事事務局。会場参加・内田理事、緑整理事、宮田理事、金田功

同日 群装協第23回オンライン講習会組合員対象・無料Zoom・YouTubeLive配信。出席者・ヤヨイ化学工業(株)製品開発部長代理古川慎也氏、丸山氏、ヤヨイ化学販売(株)営業主任藤永拓央氏、今井理事、倉持理事事務局。会場参加・内田理事、緑整理事、宮田理事、金田功

同日 群装協第23回オンライン講習会組合員対象・無料Zoom・YouTubeLive配信。出席者・ヤヨイ化学工業(株)製品開発部長代理古川慎也氏、丸山氏、ヤヨイ化学販売(株)営業主任藤永拓央氏、今井理事、倉持理事事務局。会場参加・内田理事、緑整理事、宮田理事、金田功

石川

福井

岐阜

岐阜

岐阜

14日 新川支部総会開催。出席者 1名、事務局職員1名が出席。

同日 呉西支部総会・総会終了後賛助会員との懇親会開催。

18日 執行部会開催。小倉理事長、川西副理事長、苗加副理事長、金井副理事長、平岡専務理事が出席。

22日 技能士会総会。小倉理事長、奥理事が出席。

3日 技能検定受付に伴う工事部会開催。工事部5名、技能士会3名が出席。

同日 令和5年度前期技能検定試験受付。受験申込者数【内装仕上施工】プラ床1級1名、2級3名、木質床1級2名、2級1名、化粧フィルム1級2名。【表装】壁装1級4名、2級6名。

4日 日装連常任理事会に宮本理事相談役が出席。

11日 会計監査。三役4名、坂本監事、西村監事が出席。

同日 三役会開催。三役4名が出席。

12日 石川県中小企業団体中央会ホームペ

同日 常任理事会開催。虫賀理事長他3名が出席。

同日 岐阜協一人親方理事会開催。虫賀理事長他3名が出席。

12日 岐阜県建設関連業団体部会会計監査。虫賀理事長、中央会職員2名が出席。

18日 第229回理事会開催。虫賀理事長他12名が出席。

20日 ものづくりマ

長野

長野

長野

長野

長野

14日 新川支部総会開催。出席者 1名、事務局職員1名が出席。

同日 呉西支部総会・総会終了後賛助会員との懇親会開催。

18日 執行部会開催。小倉理事長、川西副理事長、苗加副理事長、金井副理事長、平岡専務理事が出席。

22日 技能士会総会。小倉理事長、奥理事が出席。

3日 技能検定受付に伴う工事部会開催。工事部5名、技能士会3名が出席。

同日 令和5年度前期技能検定試験受付。受験申込者数【内装仕上施工】プラ床1級1名、2級3名、木質床1級2名、2級1名、化粧フィルム1級2名。【表装】壁装1級4名、2級6名。

4日 日装連常任理事会に宮本理事相談役が出席。

11日 会計監査。三役4名、坂本監事、西村監事が出席。

同日 三役会開催。三役4名が出席。

12日 石川県中小企業団体中央会ホームペ

同日 常任理事会開催。虫賀理事長他3名が出席。

同日 岐阜協一人親方理事会開催。虫賀理事長他3名が出席。

12日 岐阜県建設関連業団体部会会計監査。虫賀理事長、中央会職員2名が出席。

18日 第229回理事会開催。虫賀理事長他12名が出席。

20日 ものづくりマ



19日 2022年度  
第5回理事会開催。鷹  
尾理事長、副理事長2  
名、理事7名、事務局  
縣氏が出席。

愛 知

4日 防災業務・防  
火壁装講習会。63名が  
受講。防災担当講師・  
戸嶋専務理事。壁装担  
当講師・川本理事。

同日 日装連常任理  
事会。鈴木理事長出席。  
同日 日装連I・D・  
教育資格委員会に石田  
理事が出席。

18日 日装連青年  
部・次世代委員会に杉  
森理事が出席。  
25日 愛装協創立60  
周年記念ゴルフコン  
ペ。創立60周年記念事

近畿ブロック

滋 賀

11日 令和5年度前  
期技能検定受講者7名  
分の申請書を職業能力  
開発協会へ郵送。

18日 会計監査、第  
6回理事会開催。  
21日 瀬田工業高校  
体験学習会。参加者16  
名、講師5名。(写真  
別掲)。



滋賀組合21日 瀬田工業高校体験学習会

業参加者39名。  
27日 愛知県中小企  
業共済組合理事会に鈴  
木理事長が出席。

京 都

13日 理事会を開  
催。理事が出席。  
14日 防災・施工管  
理委員会(日装連)に  
白石理事長が出席。

20日 京都府職別国  
保審査委員会に白石理  
事長が出席。  
27日 防火壁装施工  
管理者講習会及び防火  
業務講習会に白石理事  
長他担当理事出席。

三 重

25日 理事会開催。  
行事、事業等なし。  
コロナ等の影響もあ  
り、4月は理事会開催  
せず。

大 阪

1日 第11回OSK  
ゴルフ大会。組合員・  
賛助会員30名参加。  
7日 青年部会総会  
開催。  
13日 近装連一人親  
方特別加入共済会年度  
更新説明会。大阪労働  
局にて大家事務局長が  
Web会議に参加。

14日 日装連教育資  
格委員会に大石理事長  
が出席。  
25日 決算理事会を  
開催。理事16名が出席。

11日、27日 YSE  
G打合せ会議。

兵 庫

11日 三役会議開  
催。

12日 決算監査。岩  
田監査役・平野監査役  
による監査。  
19日 理事会開催。  
同日 青年部会。

奈 良

12日 会計監査並び  
に理事会開催。乾理事  
長、安田副理事長、城  
野副理事長、松下専務  
理事、水田理事、山口  
理事、池田理事、山口  
(恵)理事、播理事、  
高田監事、辻本監事、  
古川事務局が出席。

18日 日装連次世代  
委員会に近畿ブロック  
次世代委員山口氏が出  
席。

中国ブロック

鳥 取

14日 理事会を開  
催。6名が出席。  
25日 日装連新聞取  
材。杉内理事長、福田  
専務理事、大谷理事が  
出席。

し ま ね

7日 三役会開催。  
理事長、副理事長2名、  
専務理事、相談役、事  
務局計6名が出席。  
同日 松江市長上定  
昭仁様表敬訪問。理事  
長、副理事長2名、専  
務理事、相談役、事務  
局計6名が出席。組合  
50周年記念式典案内、  
要望書提出。  
17日 日装連I・D・  
教育資格委員会に三島  
理事長が出席。  
19日 組合東部支部

和 歌 山

11日 (和歌山県中  
小企業青年中央会によ  
る)令和5年度和歌山  
UBA第一回役員会。  
谷本理事が出席。  
13日 情報・流通委  
員会新聞編集会議に浦  
口副理事長が出席。  
14日 役員会議を開  
催。東端理事長他理事  
3名、事務局が出席。  
22日 和歌山県中小  
企業青年中央会第46回  
通常総会に谷本理事が  
出席。  
28日 和歌山県知事  
表敬訪問。東端理事長  
他理事9名、青年部長、  
事務局が出席。  
同日 定例理事会開  
催。東端理事長他理事  
10名、事務局が出席。

岡 山

20日 技能士会連合  
会第29回通常総会に高  
田理事長が出席。  
26日 第273回理  
事会を開催。理事・監  
事あわせて11名が出席  
し、第50回通常総会の  
日程は6月8日17時  
懇親会は18時からに決  
定した。

広 島

4日 日装連常任理  
事会。竹内理事長出席。  
13日 教育情報委員  
会(リモート)。横田  
委員長ほか4名出席。  
17日 日装連I・D特  
別委員会に竹内理事長  
が出席。

四国ブロック

徳 島

17日 日装連I・D教  
育資格委員会に織原理  
事長が出席。  
21日 令和4年度分  
決算報告書監査。織原  
理事長他4名出席。

香 川

14日 会計監査。藤  
井理事長、秋山監事、  
川真田監事が出席。  
18日 日装連青年  
部・次世代委員会に高  
橋次世代理事が出席。  
27日 第355回理  
事会開催。藤井理事長  
他9名が出席。

九州ブロック

福 岡

☆6日 日装連九州  
ブロック理事長会を開  
催。  
7日 日装連九州ブ  
ロック会親睦ゴルフを  
開催。

18日 日装連青年部  
次世代委員会。青山理  
事長がリモート出席。

20日 監査会(個別  
実施)。  
21日 三役会を開  
催。竹内理事長ほか4  
名が出席。  
26日 理事会を開  
催。竹内理事長ほか17  
名が出席。  
21日 青年部会新規  
加入部会員歓迎交流会  
開催。池田部長ほか  
14名が出席。  
28日 青年部三役会  
を開催。

山 口

15日 令和5年第1  
回役員会開催。

愛 媛

24日 総務組織委員  
会、理事会開催。須川  
理事長他14名出席。  
5日 高装協青年部  
会を開催。吉永青年部  
長他7名が出席。  
11日 定例四役会を  
開催。久保理事長他4  
名が出席。  
19日 定例理事会を  
開催。久保理事長他11  
名が出席。  
25日 高知県火災共  
済協同組合代理所会。  
一色事務局員出席。

高 知

19日 福岡県中小企  
業団体中央会来訪。令  
和5年度の中央会人事  
異動内容報告と福岡組  
合担当者変更の挨拶。  
令和5年度の中央会補  
助金計画を作成し提出  
予定。  
22日 筑後支部総会  
開催。武末支部長以下  
7名が出席。  
26日 中小企業団体  
中央会第1回理事会に  
村上理事長が出席。

熊 本

27日 令和4年度決  
算監査。監事3役が  
出席。  
同日 令和5年度第  
1回理事会開催。理事  
14名、監事1名出席。  
6日 理事長・事務  
局打ち合わせ。  
12日 佐賀県産業技  
術学院入校式に今泉副  
理事長が出席。  
14日 日装連防災・  
施工管理委員会に永田  
理事長が出席。  
同日 Web検討委  
員会・青年部全員会議。  
懇親会を開催。  
21日 決算監査・第  
7回理事会開催(総会  
議案書内容確認)。  
27日 理事長・事務  
局打ち合わせ。

同日 日装連常任理  
事会に岡山常任理事が  
出席。  
4日 日装連常任理  
事会に岡山常任理事が  
出席。  
6日 野田会計事務  
所来訪。令和4年度決  
算チェック立ち合い。  
14日 総務委員会。  
総務委員3名と三役に  
て来期計画案策定。  
17日 令和5年度技  
能検定試験申込を福岡  
県職業能力開発協会へ  
一括申請。今年度の実  
技受検者は、壁装1級  
9名、2級6名、プラ  
スチック1級4名、化  
粧フィルム1級5名、  
2級1名、計25名。そ  
の他学科のみ2名(現  
時点での組合経由者  
数)。

佐 賀

18日 日装連青年  
部・次世代委員会に福  
岡からは吉本委員長が  
リモート出席。  
同日 福岡地区中小  
企業団体連合会第1回  
理事会に村上理事長が  
出席。  
19日 福岡組合青年  
部・熊本組合青年部交  
流ゴルフコンペ。両県  
の青年部を中心に4組  
14名が参加。  
21日 福岡県中小企  
業団体中央会来訪。令  
和5年度の中央会人事  
異動内容報告と福岡組  
合担当者変更の挨拶。  
令和5年度の中央会補  
助金計画を作成し提出  
予定。  
22日 筑後支部総会  
開催。武末支部長以下  
7名が出席。  
26日 中小企業団体  
中央会第1回理事会に  
村上理事長が出席。

長 崎

3日 建設業一人親  
方労災保険特別加入の  
手続きを行う。  
7日 県中央会にて  
決算監査を受ける。事  
務局員が出席。  
11日 組合監査に三  
役、監事、事務局員が  
出席。  
18日 令和5年度第  
1回理事会に理事8名  
と監事2名が出席。  
27日 日装連総務委  
員会に小室理事長が出  
席。  
同日 県中小企業団  
体中央会青年部令和5  
年度第1回実行委員  
会。秦副理事長が出席。  
同日 県中小企業団  
体中央会青年部令和5  
年度第1回理事会に秦  
副理事長が出席。  
18日 令和5年度前  
期技能検定試験受検者  
名簿を県職業能力開発  
協会技能検定課へ依  
頼。  
19日 令和4年度決  
算関係書類等の監査。  
松本理事長が出席。  
同日 令和4年度会  
計業務監査。川池監事  
外3名が出席。  
同日 第38回宮装協  
ゴルフコンペ。秦専務  
理事外13名が参加。  
25日 宮崎県中小企  
業団体中央会令和5年  
度第1回理事会。松本  
理事長が出席。終了後、  
県中小企業政治連盟の  
役員会。  
同日 宮崎県屋外型  
トレーニングセンター  
の視察(宮崎県中小企  
業中央会)。松本理事  
長が出席。

宮 崎

11日 組合事務所の  
決算書類作成について  
の指導。当組合の顧問  
税理士・事務局員が出  
席。  
12日 会計帳簿・書  
類等点検確認。松本理  
事長が出席。  
17日 県中小企業団  
体中央会青年部令和5  
年度第1回実行委員  
会。秦副理事長が出席。  
同日 県中小企業団  
体中央会青年部令和5  
年度第1回理事会に秦  
副理事長が出席。  
18日 令和5年度前  
期技能検定試験受検者  
名簿を県職業能力開発  
協会技能検定課へ依  
頼。  
19日 令和4年度決  
算関係書類等の監査。  
松本理事長が出席。  
同日 令和4年度会  
計業務監査。川池監事  
外3名が出席。  
同日 第38回宮装協  
ゴルフコンペ。秦専務  
理事外13名が参加。  
25日 宮崎県中小企  
業団体中央会令和5年  
度第1回理事会。松本  
理事長が出席。終了後、  
県中小企業政治連盟の  
役員会。  
同日 宮崎県屋外型  
トレーニングセンター  
の視察(宮崎県中小企  
業中央会)。松本理事  
長が出席。

沖 縄

26日 第177回定例  
理事会を開催。出席理事  
7名、欠席理事3名。出  
席監事0名。

同日 日装連青年部  
次世代委員会。青山理  
事長がリモート出席。  
20日 監査会(個別  
実施)。  
21日 三役会を開  
催。竹内理事長ほか4  
名が出席。  
26日 理事会を開  
催。竹内理事長ほか17  
名が出席。  
21日 青年部会新規  
加入部会員歓迎交流会  
開催。池田部長ほか  
14名が出席。  
28日 青年部三役会  
を開催。

大 分

4日 組合ホームペ  
ージ更新。  
5日 令和4年度決  
算監査監査会開催。塩  
月監事、河野監事、事  
務局員が出席。  
7日 第1回理事役  
員会開催。理事役員7  
名、相談役1名、事務  
局員が出席。  
10日 大分県中小企  
業団体中央会担当者と  
の打合せ。事務局員が  
出席。  
14日 令和5年度前  
期技能検定申請書提出  
及び実技検定打合せ。  
事務局員が出席。  
28日 会計システム  
業務打合せ。税理士法  
人大分総合会計事務所  
担当者、事務局員が出  
席。  
同日 2023年度  
【新規】登録内装仕上  
工事基幹技能者講習の  
案内告知。  
同日 三役会を開  
催。松本理事長外4名  
が出席。  
27日 宮装協令和5  
年度第1回定例理事  
会。松本理事長外13名  
が出席。

鹿 児 島

18日 組合監査。川  
内監事、喜山監事、事  
務局長が出席。  
25日 組合三役会開  
催。田中理事長他三役  
が出席。  
同日 理事会を開  
催。田中理事長他理事  
が出席。

沖 縄

26日 第177回定例  
理事会を開催。出席理事  
7名、欠席理事3名。出  
席監事0名。





新理事長編

### 鳥取組合

鳥取県インテリア事業協同組合は、鳥取市を中心とした東部支部、米子市と境港市を含む西部支部、そして組合事務局が所在する倉吉市を中心とした中部支部の3支部で構成

されている。その3支部による2期4年の持ち回り制で選ばれる理事長職。2022年度に東部支部より選出されたのが、昭和46年生まれ51歳という杉内勝成理事長(尙杉内)

である。若き理事長の誕生にあわせて、理事メンバーも40〜50歳代中心に若返った鳥取組合では、現在新たなビジョンを打ち出し活発に動きはじめています。

### 組合設立時の原点に戻り 組合員同士のつながり強固に

「組合員同士、ヨコつながりをもっともっと強固なものにしていきたいと思っています。今年で組合設立50周年を迎えますが、組合員が手を取り合い、話し合い、ともに内装業界を盛り上げていく

ことが組合を立ち上げた先人の方々の思いだったのではないのでしょうか。設立50周年を機に原点回帰を図りたいと考えています」と組合に対する思いを語る杉内理事長。



鳥取組合の皆さん、後列左が杉内理事長

「皆さん経営者ですから、自分の会社が一番大切なもの当たり前のことです。しかし会社をよくなりたいのなら内装業界全体がよくなる必要があります。組合とはそのためにあると思っています」



技能検定トライアル



講習会の様子

「組合員同士の価値観共有を目指す杉内理事長が、もっとも期待しているのが青年部の活動である。鳥取組合青年部の設立は2006年。実はその創設メンバーで初代部長を務めたのが杉内理事長だった。「何をすれば良いのかも分からず、とにかく

### 青年部の経験がベース 青年部の活動再開に期待

「もろろろ組合員増強も大切なことです。が、単純に数を増やせばいいということではありません。まずは今

2年目に行うべく現在準備中という。その一方、組合員増強についてはその次の段階と考えている。



技能講習会

この青年部での出会いを契機に組合に対する向き合い方が変わったという杉内理事長。現在の理事の多くも青年部でも活動してきた仲間である。

「理事会社としては、理事長が描くビジョンを具体的なプランに落とし込むことが仕事だと思っています」と語る杉内理事長。その具体的なプランの一つとして、大谷理事は技能士の育成を掲げる。「私自身が職人という立場でもあり、職人の育成は非常に重要だと感じています。技能検定はもちろん、技能に関する講習会を組合主催で積極的に企画していきます」

### 技能士育成に注力 後継者マッチングにも取り組む

「現在、組合員の中で大きな課題となっているのが後継者です。後継者がいないため組合を退会、あるいは廃業するケースもみられます。もしそこに独立を考えている若い職人をマッチングし会社を継承できれば、双方にとってメリットになります。組合全体がまとまり組合員同士のつながりが強固になれば、組合がそうしたマッチングの役割も担えると考えています」と内装業界の大きな課題にも明確なビジョンを描く杉内理事長。

「せっかくなので若造の私に理事長を任せていただいたからには、先人の方々の思いを引き継ぎつつ、新たな発想と行動力で組合を盛り上げていきたいと思っています」とのことである。

AC CURTAIN FABRICS 2023-2026

2023.2.9 NEW RELEASE

sangetsu Joy of Design

23-26 AC 特設サイトへ  
株式会社サンゲツ www.sangetsu.co.jp

商品上の特定ウイルス 99%減少

794アイテム 全点 SIAA登録

内装材から始めるウイルス対策

東リ 抗ウイルス床材

部位別・用途別に選べる 25品種 794アイテム

対象商品：ヒトエ グランザ/ヒトエ ファイン/ノンワックスリユーム NW/ 消臭 NSトワレ NW/ マチュア NW/ ホスピリユーム NW/SF フロア NW/ ケアセーフ NW/CF シート-P NW/ タフテックタイル他全25品種

東リ株式会社 https://www.toli.co.jp

抗ウイルス商品の詳細はこちら

SIAA ISO 21702 抗ウイルス加工 SIAAの認定基準に適合していると認められた製品です。